

体験学習をどうぞ 054

2023. 3. 1 (水)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1 次関数

1 次関数のグラフと変域

xの変域

ただ、グラフをかいているだけですと、飽きてきます。
そこで、 x の値に制限を加えます。
 x の値の制限、これが「 x の変域」です。
例えば、1次関数 $y = 2x + 1$ が成り立つのは
 $-2 \leq x \leq 5$ の範囲だけであるとして、
この範囲だけでグラフをかいてみます。

yの変域

x に変域を設定すると、
当然、 y の値がとることのできる範囲も決まってきます。
これが y の変域です。
 y の変域は、
 x の変域の両端に対応するそれぞれの y の値を計算して、
求めます。

生徒：「そんな、こめんどくさい枠などはめんど、
のびのびとグラフだけかけばいいと思うんだけど…。」
まあ、まあ、そう言わんと…
話が抽象的だから「こめんどくさい」んで、
具体的な問題をやれば、「おっ、こっちのほうがあええ！」と感動しますから。
なんと言っても、「とっても数学してるな」という気持ちになれるんです。

では、さっそく、いい気持ちになっていただきましょか…
与えられた x の変域内でグラフをかき、
そのときの y の変域を求めてみます。

グラフをかくルールはきちんと守ること！

変域のグラフをかくときには

- ・ 変域外のグラフはどのようにかくのか、あるいはかかないのか？

・変域内のグラフの両端の点は●にするのか○にするのか、なにもかかないのか？
など、”こうるさい”ルールがいくつかありますが、
これらのルールは、グラフを使って関数の応用問題を解く時に実に役に立ちます。

逆に、ここが”アバウト”のままにしておくと、応用問題も”アバウト”にしか解けません。
グラフの細かいかき方のルールをきちんと覚えることは
超、超、超重要です。

あとで泣かないように、いま、しっかりとグラフをかく正しい習慣を身につけておきましょう。
グラフのかき方の細かいルールについては、教材の中にしっかりと書いてあります。
読み飛ばさないように、”目を皿にして”読みこんで下さい。

生徒A子：「あの～っ…」

はい？

生徒A子：「どのようにすると、目が皿になるのですか？」

ん……！？

はい、お勉強、行きます…



中2 数学・1次関数 No. 1 4

体験学習

5 1次関数のグラフ（その4）

■ 1次関数のグラフと変域 ■

【注】スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい。

■ **演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます。**

■ 「中2 数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

(ブラウザのバック矢印でこの文書に戻ることができます。)

入試の1次関数に強くなる数学専門指導の数専ゼミ

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX. (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp